小児・AYAがんサバイバーのための

「長期フォローアップ外来」

開設のご案内

2022年(令和4年)5月より、新たに「長期フォローアップ外来」を開設しました。

小児やAYA(Adolescent and Young Adult)世代のがん治療成績の進歩はめざましく、長期生存者 (サバイバー)は増加の一途をたどっています。しかし治療から時間が経過するにつれ、さまざまな晩期合併症が増えてくることがわかってきました。

また若年のがん患者は治療後も、変化に富む人生のステージを歩んでいく中でさまざまな心理社会的問題を抱えることが予想されます。

しかし原疾患の治療が終われば主診療科への通院はいずれ終了し、こうした不安や困りごとを相談できる窓口はこれまでごく限られていました。

そこで当院では、今後もますます増えていくこうしたがんサバイバーの受け皿として「長期フォローアップ外来」を開設いたしました。

先生方が日頃接しておられる患者さんの中に小児・AYAがんサバイバーがおられましたら、ぜひご紹介いただきますようお願い申し上げます。

【対象】

がん治療を終えて病状が安定した小児・AYAがん患者さん(発症時年齢=0~39歳)原則、主診療科でのフォローを終えた患者さんが対象

【診察日時】

第2.4火曜午後(完全予約制)

※患者本人からがん相談支援センターに申し込みが必要です

【担当】

医師:澤田眞智子(小児科)

※必要に応じて専門診療科、他職種につなぎます

【診療内容】

- 診察
- ・検査(がん治療の晩期合併症を中心に)
- ・心理社会的問題の相談
- ・問診(治療歴と現症)から、必要に応じて専門外来受診を勧めます

【費用】

基本的な検査と診察で約1万円(保険診療)

